

## 四旬節、復活祭のご案内

宮崎教会の信徒の皆様

今年もすでに2か月を過ぎ、月日の流れの速さを感じます。3月に入りますが、まだしばらくは寒い日が続きそうです。体調に気を付けながらお過ごしください。

今年もイエス様の復活祭を準備する四旬節を迎えました。今年の復活祭は4月16日と例年より少し遅くなります。イエス様のご復活を心から準備することができるよう準備をしまいましょう。

現在の世界情勢を見てみると、アメリカでもヨーロッパでも保護主義的な風潮が強まり、私たちが住む日本も例外ではありません。自分たちの利益、権利を守るために他の国の権利を無視する。この国益第一主義は、そのまま個人にも当てはまっています。自分の権利を守るためには人の権利は無視する。

しかし、こうした風潮の中では平和は実現されていきません。日本も国益を守るために防衛費を上げていますが、力と力の均衡の上に平和を実現しようとしても決して実現しないことは歴史が証明しています。

真の平和を実現していくためにイエス様が示してくださったのは、自分の権利をあまり主張しない生き方です。まず、私たちが御父のみ旨を果たすためにこの世に生を受けていることを知り、その御父のみ旨とはお互いがお互いを認め合いながら、助け合って生きていくこと、自分に権利があるのと同じように周りの人にも権利がある、このことを認めていくことです。

イエス様は黙って十字架を背負われました。それは私たちの救いのためです。御父のみ旨を実現するためにご自分の権利、生きる権利さえ放棄してくださいました。イエス様がご自分の人間としての権利を主張していたらどうでしょうか、救いの業は実現しなかったでしょう。ましてや神としての権利を主張されたら、私たちは存在することすらできなくなってしまいます。

今年の四旬節にあたり、イエス様の十字架に向かって歩む生き方を黙想してみましよう。それは、真の平和・神の国の完成へ向けての歩みです。

2017年四旬節  
主任司祭 吉田 繁  
信徒会長 富永 登

## 2017年四旬節・復活祭プログラム

3月	1日(水)	灰の水曜日(大斎・小斎)	四旬節愛の献金開始
		午前10:00	ミサ(灰の式)
	3日(金)	午前 9:00	初金ミサ
		午後 7:00	// ・十字架の道行き
	4日(土)	午後 6:30	四旬節第一主日ミサ
	5日(日)	午前 7:00	//
		午前 9:30	//
	10日(金)	午後 7:00	十字架の道行・ミサ
	11日(土)	午後 6:30	四旬節第二主日ミサ
	12日(日)	午前 7:00	//
		午前 9:30	//
	17日(金)	午後 7:00	十字架の道行・ミサ
	18日(土)	午後 6:30	四旬節第三主日ミサ
	19日(日)	午前 7:00	//
		午前 9:30	//
	22日(水)、23日(木)	年次黙想会(別紙参照)	
	24日(金)	午後 7:00	十字架の道行き・ミサ
	25日(土)	午後 6:30	四旬節第四主日ミサ
	26日(日)	午前 7:00	//
		午前 9:30	// (共同回心式)
3月	31日(金)	午後 7:00	十字架の道行・ミサ
4月	1日(土)	午後 6:30	四旬節第五主日ミサ
	2日(日)	午前 7:00	//
		午前 9:30	//
	7日(金)	午前10:00	十字架の道行き・初金ミサ
		午後 7:00	//
	8日(土)	午後 6:30	受難の主日(枝の主日)ミサ
	9日(日)	午前 7:00	//
		午前 9:30	//

## 年次黙想会

今年の黙想会は講師の神父様の都合で一回ずつの講話になります。  
お話は同じ内容ですので都合のいい方に参加してください。

3月22日（水） 午後の部 18：30～20：30

23日（木） 午前の部 10：00～12：00

## 共同回心式

\* 3月26日(日)9時30分のミサで共同回心式を行いますが  
「ゆるしの秘跡」は出来るだけ早めにすますようにしてください。

## 聖なる過ぎ越しの3日間

4月13日（木） 聖木曜日

午後7：00 主の晩さんのミサ（洗足式）

14日（金） 聖金曜日（大斎・小斎）

午後7：00 主の受難の式（聖地のための献金）

15日（土） 聖土曜日

午後6：30 復活徹夜祭ミサ（洗礼式）

## 復活祭

4月16日（日） 午前 7：00 ミサ

午前 9：30 復活の主日ミサ

お祝い

# 年次黙想会時間割

講師：小寺 左千夫 神父様(オプス・ディ 大分)

3月22日(水) 午後の部

18:30～ はじめの祈り・十字架の道行き

19:00～ 講和

20:30 終わりの祈り

3月23日(木) 午前の部

10:00～ はじめの祈り・十字架の道行き

10:30～ 講和

12:00 終わりの祈り

\* 22日、23日とも同じ講和の内容ですので、どちらか都合の良い方に参加してください。

\* 黙想会の講話の前後に、「ゆるしの秘跡」を受けられます。